

科目名	栄養内科学					開講 キャンパス	神 埼
担当者	石 松 秀						
開講年次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	これまで学習してきた解剖生理の知識を基にして、人体の構造と機能の異常としての疾病の原因、病態生理、症候、診断、治療について概略を理解し、チーム医療の一員である管理栄養士としての臨床の基礎知識を身につける。						
授 業 の 到達目標	1. 人体の正常な構造や機能の乱れ・不調としての疾病を理解する。2. 正常な機能構造を取り戻す科学的方法としての治療を理解する。3. 疾病の予防と治療における栄養の役割を具体的に理解する。4. 管理栄養士国家試験問題（人体の構造と機能および疾患の成り立ち）を解ける様にする。						
学習方法	○講義：スライド等、配布資料への書き込み、						
テキスト及び参考書等	○配布資料，○教科書：臨床病態栄養学 第3版 武田英二（編） 文光堂						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				55	
小テスト等	◎	◎				35	
宿題・授業外レポート							
授業態度			○			5	
受講者の発表							
授業への参加度			○			5	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	栄養内科学総論：問診、診察、検査、診断、疾患の種類、治療の流れ						
第 2 週	消化器疾患 その1：消化管疾患						
第 3 週	消化器疾患 その2：胆管膵疾患						
第 4 週	呼吸器疾患：呼吸器感染症、拘束性換気障害、閉塞性換気障害						
第 5 週	循環器疾患 その1：動脈硬化症、高血圧						
第 6 週	循環器疾患 その2：虚血性心疾患、心不全						
第 7 週	神経疾患 その1：末梢神経障害						
第 8 週	神経疾患 その2：中枢神経疾患、脳血管障害						
第 9 週	内分泌代謝疾患 その1：糖尿病						
第 10 週	内分泌代謝疾患 その2：脂質異常症、肥満						
第 11 週	内分泌代謝疾患 その3：痛風、先天代謝異常						
第 12 週	内分泌代謝疾患 その4：甲状腺疾患、副腎疾患						
第 13 週	腎・泌尿器疾患 その1：急性腎不全						
第 14 週	腎・泌尿器疾患 その2：慢性腎臓病と人工透析						
第 15 週	血液疾患						
第 16 週	試験						
備 考	授業外学習（事前学習・事後学習）：毎回の講義資料を見直し理解すること。小テストは前回の講義内容について問う。						